

令和7年度 緊急時における児童の引き取りについて

豊橋市立小沢小学校

1. 想定される緊急時
 - (1) 「暴風・暴風雪警報」が発表された場合
 - (2) 「大雨」「暴風」「暴風雪」等の特別警報が発表された場合
 - (3) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、かつ校長が下校させると判断をした場合
 - (4) 「Jアラート緊急情報」で発射情報・避難の呼びかけがあった場合
 - (5) 「雷・竜巻・大雨」等、**警報が出ていなくても児童のみの下校が危険だと校長が判断**した場合
2. 引き取り場所
小沢小学校体育館
3. 学校からの引き取り連絡経路
学校→**メール配信**→全家庭
※ メール登録のされていないご家庭には個々に電話連絡いたします。
(電話がつかない場合は連絡が遅れることがありますので、ご了承ください。)
4. 引き取り時の留意点
 - (1) 児童は保護者の引き取りがなされるまで、学校でお預かりします。
 - (2) 児童の引き取り時には、必ず職員に報告してから連れて帰るようお願いします。
 - (3) 停電その他で連絡通信手段が遮断された場合、メール配信できないことも考えられますが、情報を知った時点で引き取りをお願いします。
5. その他
 - (1) 登校前に暴風・暴風雪警報、特別警報等が出された場合は、下記のようにしてください。
 - (2) 警報が出ていなくても、登校が危険な場合(雷・竜巻・大雨など)は、保護者の判断で自宅待機をさせてください。豪雨や雷雨がおさまってから登校しても、遅刻扱いにはいたしません。
 - (3) 登校中に警報が出た場合は、原則引き返さずそのまま登校させてください。学校到着後に引き取りになります。下校途中に出た場合は、そのまま下校させます。

登校する前に暴風・暴風雪警報が発表された時の対応

- (1) 6時までに解除されたときは、通常のとおり授業を行います。
- (2) 午前6時を過ぎて解除されたときは、当日は授業を行いません。

登校する前に「特別警報」が発表された場合

- (1) 6時までに解除されても、学校が授業再開のメールを出すまでは、自宅待機とします。
- (2) 午前6時を過ぎて解除されたときは、当日は授業を行いません。

「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合の対応

- (1) 児童生徒が登校中に「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたときはあらかじめ定められた方法に基づき速やかに登校するよう指導します。
- (2) 児童生徒が在宅中に「南海トラフ地震臨時情報」が発表された時は、続報に注意し、平常通り教育活動を続けます。しかし、保護者の判断で自宅待機してもいいです。
- (3) 続報に注意し、通常通り教育活動を行います。
- (4) 校外学習中(修学旅行・野外教育活動を含む)の場合は安全な場所に児童生徒を集合させた、帰校します。
- (3) 児童生徒の命を守ることを最優先に、市教委と協議の上、校長が下校させるかを判断します。
キーワード 「調査中」「巨大地震注意」「調査終了」

Jアラート緊急情報発信があった場合の対応

ミサイル通過情報があった場合は、ふだんのとおり授業を行います。被害が予想される場合は、学校が授業再開のメールを出すまでは、登校させないでください。